

きたくらぶ通信

2020 3月

『きたくらぶ通信』は…
「北区LOVE」: 北区をもっと好きになる
「北倶楽部」: 北区がより楽しいまち
となるための情報紙です。

おとなも子どもも楽しめる 淡河宿本陣跡

ってこんなところ!

淡河町に歴史情緒あふれる素敵なスポットがあるのをご存じですか?それは「淡河宿本陣跡」といい、里づくりの拠点施設に位置づけられています。

つい何年前まで荒れ放題の空家でしたが、地域の有志によって協力して改修と掃除を重ね、美しい風情ある姿を取り戻しました。

地域の人たちの熱い思いが詰まった淡河宿本陣跡では、カフェでおいしい料理を味わったり、イベントを通して自然と触れ合えるさまざまな体験をすることができます。



長い縁側で過ごす
のんびりタイム

淡河宿
本陣跡

chawan

本陣蔵
cafe

淡河宿
本陣跡

毎日開店! 地元食材を使ったカフェ

本陣蔵カフェ 営業時間: 月~金 10:00~16:00

かつての米蔵を活用し、ランチやカフェメニューを提供しています。
炙り焼き鯖寿司や黒豆コーヒーなどやさしい味わいの料理が楽しめます。



▲ 脂ののったジューシーな鯖寿司

本陣カフェchawan 営業時間: 金・土・日 10:00~16:00

国産小麦や米粉を使用したおやつや、ほっこり懐かしいごはんセットが楽しめます。



▲ 淡河野菜たっぷりのランチ

季節ごとに楽しいイベントを開催!!

本陣落語会 わろてんか淡河
【日時】2020年4月19日(日) 18:00~開演
【前売り券】1,000円(先着80人)
※屋外の大型モニターにて無料で
観覧することもできます

クリスマスやハロウィンなどの季節の
行事、落語や俳句・生け花を楽しむ会、
淡河の竹を使った竹かご編み・メンマ
づくりなどさまざまなイベントが開催
されています。



最新のイベント情報は下記ページに掲載されていますのでぜひご覧ください!



~ほかにも~

**フリーバザール
Re:Era**(りえら)

営業時間: 毎日 10:00~16:00

RENT レンタルスペース
※ネット予約要(有料)

お部屋や厨房を貸し出しています。
同窓会やお誕生日会などに
ぜひご利用ください。

茅葺きは屋根に使われるだけじゃないんです!

本陣跡には淡河町の茅葺き職人の相良育弥さんが手掛けた茅葺きの建物や家具
があります。ユニークで芸術的な茅葺きをぜひ一度見に来てください。



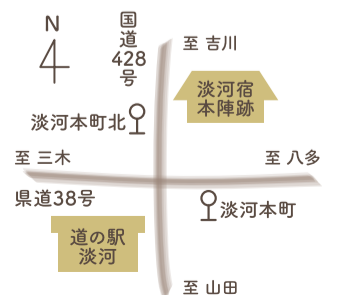
▲ えびす神社の壁に!



▲ 入口カウンターの土台に!

淡河宿
本陣跡
周辺MAP

住所 淡河町淡河792-1
TEL 078-219-3460
入場料 無料
営業時間 毎日10:00~16:00
(年末年始は休業)
駐車場 あり
バスでのアクセス 「淡河本町」から徒歩3分
「淡河本町北」から徒歩1分



筑紫が丘ふれまちのここが自慢!

新しい施策で活動をPR!

筑紫が丘地域福祉センターは28年前(平成4年)に建築された建物です。外観はコンクリート打ちっばなしで少々地味です。

利用者は女性が多く、課題は男性の楽しめる雰囲気をつくることです。

利用者拡大のため、2018年8月から「自治会だより」の折込み版として『ふれまちだより』を発刊し、会員約2,200戸に配布・PRしています。男性向けの行事は、数年前から実施している「男の料理」。さらなる男性利用者の増加を目指して、2019年6月には「麻雀同好会」を立ち上げました。その際に麻雀牌の寄付を広報紙で募ったところ多数の協力者があり、男性利用者の増加につながりました。

2020年度は「筑紫が丘ふれまち・憲章」を制定し、PRに努めていきます。

「筑紫が丘ふれまち・憲章(案)」

- ①周囲の豊かな自然と街の美しい環境を守りましょう。
- ②心身ともに健康な生活を維持できる努力をしましょう。
- ③趣味やスポーツなど文化教養豊かな行動をしましょう。
- ④みんなでここのかよった福祉活動を行いましょう。
- ⑤シニア、壮年、若者、キッズみんな笑顔で地域社会を作りましょう。



▲ 男の料理でスパゲッティにチャレンジ!



▲ 美味しくできたかな?

問 筑紫が丘地域福祉センター
TEL:582-2337

こんにちは『区社協』です!! vol.9

区社協では地域の居場所づくりをすすめています。今回は多世代交流の場となっている地域の活動を紹介します!

子どもの居場所×多世代交流

● ひよどり台地区の子どもの居場所「ひよどりっ子のごはん」は、高齢者のふれあい給食会を運営しているベテランボランティアが大人数対応の調理の仕方や会の運営のノウハウを、若いお母さん世代のボランティアへ伝えながら運営されています。会場には子どもの元気な声と大人の笑い声が響いています。

● 西鈴蘭台駅近くのNPO法人インクルひろばでは、みんなの食堂「インクルCafe」として月～金まで昼食やティータイムの場を提供しています。多くの高齢者が日頃から利用し、身近な交流の場所となっています。子どもの居場所「クルたん食堂」がOPENする毎週木曜日は子どもから高齢者まで幅広い世代の参加があります。

また、食育を意識した料理教室など世代間交流イベントも開催しています。

問 ● 北区社会福祉協議会
TEL:593-1111(代)
● 北区社会福祉協議会 北神事務所
TEL:981-5377(代)



令和元年にOPENした「ひよどりっ子のごはん」



「クルたん食堂」のたこ焼きづくりイベント

地域のにぎわいづくり活動日記

in 星和台

星和台連合自治会による防犯活動

北区の南部にある星和台地域では、星和台連合自治会が中心になって、地域全体で防犯活動に熱心に取り組んでいます。

18年前、この地域で空き巣被害が大変多く発生したことから、ボランティアによる防犯パトロールを始めました。当時は軽トラックにスピーカーを取り付けて地域を巡回し「注意して」とお知らせしていました。また散歩時に、街中に「目」を光らせる活動もスタートさせました。

その後、青色回転灯付パトロールカーの導入により、防犯活動が充実し、今年で13年目を迎えた今も続いています。現在では、毎日2回(土日祝を除く)「犬のおまわりさん」を流すパトロール車が地域を巡回して注意喚起を行っており、被害件数は激減しています。

防犯以外にも、夏祭りや文化祭、とんどまつりなど、住民同士で企画・立案して、色々な取り組みを続けています。特に全住民に情報発信のため、毎月配布している自治会報「いぶき」は、現在まで433回(36年)を超えて発行を続けています。

問 星和台ファミリーホール TEL:592-1117



▲ 散歩パトロールのユニフォーム



▲ 毎日2回の防犯パトロール

防災活動

各地域で防災訓練が実施されました

阪神・淡路大震災から25年を迎えた神戸市では各地域で防災訓練が実施されています。

星和台・鳴子とんどまつり実行委員会と北区役所の共催で開催した防災訓練では、参加されたみなさんが、ダンボールで作る簡易ベッドの組立体験や「VR 仮想空間体験(ゴーグルをつけての土砂災害状況の体験)」などを通し、防災意識を高めました。

淡河町では、南海トラフ地震を想定した初めての安否確認避難訓練が実施され、住民のみなさん約400人が参加しました。一人では避難できない要援護者の避難手順を確認するなど、実際に災害が起こった際の地域での動きを考えるきっかけになりました。

防災への備えは、水や食料の備蓄だけでは限りません。防災訓練などの地域活動へ参加することも災害への備えになります。



▲ 淡河町の災害対策本部での情報伝達訓練

神戸電鉄との連携記事

vol.9 岡場駅特集

駅風景

～人とまちをつなぐ～

岡場駅は1928(昭和3)年の三田線開通に伴い営業を開始し、1985(昭和60)年に高架駅化されました。現在の1日あたりの乗車人員は約6,100人。北神地域の中心地である藤原台の交通拠点となっており、周辺には北神区役所・北神図書館をはじめさまざまな公共・商業施設があります。



▲ 1980(昭和55)年ごろの岡場駅
／出典:神戸電鉄六十年史



▲ 現在の岡場駅

北区のうわさが結構広がってるらしいよ!

TV KOBE うわさプロジェクト



市政情報や地域情報を市民に伝えるためにうわさプロジェクトが進んでいます。

市営地下鉄西神・山手線の三宮駅などに、北区のうわさが掲出されているのはご存知でしょうか。目を引く「吹き出し」形をした水色のデザインで、「北神急行の値下げ」などの情報のほか、北区の魅力を発信しています。

みなさんの「好きな」北区のうわさをぜひ見つけてください!



▲ 市営地下鉄三宮駅



▲ 西神・山手線車両内

